

休館

年始は、1月4日(火)まで、休館となります。

蔵書点検等の特別整理を実施するため、2月1日(火)は図書室をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

新型コロナウイルス感染症対策のため受付での体調チェック、入場制限等を行います。※必ずマスクの着用をお願いします。

とき 1月15日(土) 午後1時30分

ところ 社会教育センター幼児遊戯室

対象 小学校低学年、幼児

問合せ 社会教育センター図書室 ☎ 28・5449

新刊

児童書

ぶうとぴよんのまほうのつえ

多田 ヒロシ 作 (こぐま社)

子ぶたのぶうと子うさぎのぴよんが、魔法のつえを使ってマジックに挑戦。りんごを消したり、あめを降らせたり、ハトを出したりと大活躍!みんなは、トリックがわかるかな? 「ぶうとぴよんのえほん」シリーズ。



一般書

世界「失敗」製品図鑑「攻めた失敗」

20例でわかる成功への近道

荒木 博行 著 (日経BP 日経BPマーケティング)
グローバル企業の「失敗」20事例を徹底解説。「どういった製品だったのか」「どのようにして失敗に至ったのか」「なぜ失敗したのか」「私たちへのメッセージ」といった項目に分けて考察する。



一般書

日本語はこわくない

飯間 浩明 著 (PHP研究所)

「ご苦労さま」と「お疲れさま」、どっちを使う? 「よろしかったでしょうか」は間違い? 「おざなり」と「なぞざり」はどう違う? ことばを楽しむ41編を収録する。



一般書

熔果

黒川 博行 著 (新潮社)

5億円の金塊強奪事件を追う元警察官の堀内と伊達。大阪から湯布院、小倉を経て名古屋へと、事件の核心に近づいていくふたりに、ヤクザ、半グレ、汚職警官、悪徳貴金属ブローカーが立ち塞がり…。



豊山俳句クラブ

川からの風はまつすぐ石路の花

田村多喜子

訃報とは予期せぬことや冬に入る

坪井昭子

ひつまぶし老舗の匂ひ掘り炬燵

東海林宗義

里山の夕陽落け込む柿すだれ

杉浦みどり

団栗や両手の平をこぼれ落ち

水野真弓

格子戸に薄ら日透けて暮の秋

坪井径子

耳飾りオレンジのままハロウイン

谷崎 琴

秋灯す宿場名残りの細格子

岡島 齋

鈍色の空にはじまる白い冬

高木須磨子

雲間から覗く織月缶ビール

山下敬太

薄闇にふわりと風の金木犀

青山とも子

立冬の日の道しらく乾きあて

青山克己

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。新型コロナウイルス感染症が蔓延し始めてから2回目の年明けを迎えた。「コロナとの闘いがこれほど長く続くとは当時だれも想像しなかったことだろう。来年こそは「コロナ」に打ち勝った年明けを迎えられるよう、対策や支援を粘り強く進めていく▼昨年12月から、本町でも医療従事者を中心にワクチン3回目接種を開始した。この3回目接種はブースター接種といわれており、ブースターとは増幅器の意味である。2回目のワクチン接種から期間が立つと、徐々に効果が弱まってしまふことから、追加接種により感染予防や重症化予防の効果を高めることを目的としている▼ブースターというところ、ロケットや人工衛星などの打ち上げの際に、機体の両側に取り付けられているロケットブースターが思い浮かぶ。重い機体を持ち上げるのに必要な推進力を得るため、燃料を燃やして勢いよくガスを噴出し、高度100キロメートル先の宇宙を目指して空を進んでいく▼今年はいよいよ町制施行50周年を迎える。現在役場ロビーには、4月1日の50周年記念日までの残り日数を示すボードを設置している。離陸までのカウントダウンはすでに始まっている▼これまでの50年で溜めてきた燃料を活用し、次の100周年を目指して、豊山町という機体を加速させていく。乗組員である皆様と、ともに祝い、楽しみ、盛り上げていきたいと思う。今年もよろしくお願ひします。